

## 新年のごあいさつ

新年おめでとうございます。新しい年が区民の皆さんにとって健やかで素晴らしい年で、ありますように心よりお祈り申し上げます。

さて、令和2年、3年と新型コロナウイルス感染症の拡大防止により数々の行事を自粛しました。令和4年は、区主催の5行事のうち、7月のさかなつかみ大会は中止でしたが、8月の納涼盆踊り大会、10月の秋祭り、ふれあいウォーキング、文化展の4事業は、内容を見直し規模を縮小して開催いたしました。また、市主催の三好いいじやんまつり、スポーツ祭にも参加できました。これも区民の皆さまのご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

残り3ヵ月の任期となりましたが、今後ともよろしくお願ひいたします。

筋生区長 加藤 司郎

## 令和4(2022)年の行事を振り返って

## 太鼓の練習

5月18日から7月28日まで、三好太鼓の講師3名の指導により小学生14名(4年生2名、5年生10名、6年生2名)と中学生3名(1年生3名)が、感染症対策を徹底し、公民館の二階大ホールや櫓(やぐら)の上で21回の太鼓の練習を行いました。

## 納涼盆踊り大会

7月30日(土)筋生農村公園にて三年ぶりに納涼盆踊り大会が開催されました。今年は、感染症対策のため、抽選会、バザー等のアトラクションを全て中止ましたが、300人程の区民の皆様のご参加をいただきました。子ども太鼓の打ち手も13人集まり、本番では威勢のよい太鼓で盆踊りを盛り上げてくれました。

## 三好いいじやんまつり

8月20日(土)第28回三好いいじやんまつりが三好稲荷閣周辺で三年ぶりに開催されました。出場の25チームは、様々な衣装を身にまとい踊り手が威勢のよい踊りを披露していました。筋生区の『あざみワンダーズ』は、オレンジのTシャツで踊り手・スタッフ37名と参加者が少なかったけれど、皆さんのが力を合わせて楽しく踊ることができました。

## 令和4(2022)年の行事を振り返って

## 筋生秋祭り

10月10日(月、祝日)筋生神社にて五穀豊穣を祈って行われる「秋季例祭」に併せて、筋生秋祭りが行われました。小雨が降る中、神輿(みこし)や供物のお祓いを受けた後、三年ぶりに子ども神輿8基が、筋生区内を練り歩きました。今年は、292の方に参加いただきましたが、感染症対策のため、各地区のルートを1時間程に短縮し声を出さないで静かに練り歩きました。また、筋生神社では、「棒の手」や「巫女舞」が披露され、秋祭りをより一層盛り上げてくれました。

## ふれあいウォーキング

10月23日(日)筋生農村公園及び筋生区内にて三年ぶりに、ふれあいウォーキングが開催されました。今年は、コロナ禍前より少ない21チーム、91の方に参加いただきましたが、感染症対策のため、ルートを1時間程に短縮し、マスク着用で静かに行いました。当日は、25度を超える夏日となり半袖シャツの参加者も多く見受けられ、自分たちのペースでウォーキングを楽しんでいました。

## 筋生文化展

10月23日(日)筋生児童館にて『第47回筋生文化展』が開催されました。今年も、昨年同様、入場前に受付で来場者とスタッフ全員が手指の消毒と検温を行い、氏名、体温を記入し、マスク着用で入場しました。区民の皆様から習字、工作、手芸、絵画など、103人から193点の作品が展出され、90人の来場者があり熱心に鑑賞していました。

区民の皆様、筋生社会教育推進委員会の皆様には、ご協力いただき厚くお礼申し上げます。

